【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成24年3月8日(2012.3.8)

【公表番号】特表2010-527050(P2010-527050A)
【公表日】平成22年8月5日(2010.8.5)
【年通号数】公開・登録公報2010-031
【出願番号】特願2010-501011(P2010-501011)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　21/24　　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　21/20　　(2006.01)
Ｇ０６Ｑ　20/40　　(2012.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　12/14　　５２０Ｅ
Ｇ０６Ｆ　12/14　　５６０Ａ
Ｇ０６Ｆ　15/00　　３３０Ｇ
Ｇ０６Ｆ　17/60　　２２２

【手続補正書】
【提出日】平成23年1月18日(2011.1.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
インターネット・セキュリティを提供する方法であって、
第１実行可能アプリケーション・モジュールを含む記憶媒体を提供するステップと、
前記記憶媒体のローカル・コンピュータへの入力に応答して、前記第１実行可能アプリケーション・モジュールを、前記ローカル・コンピュータ内の仮想メモリにロードし、前記第１実行可能アプリケーション・モジュールを実行し、前記第１実行可能アプリケーション・モジュールが、少なくとも１つのリモート・サーバを特定する情報を提供するステップと、
前記第１実行可能アプリケーション・モジュールが提供する前記情報を用いて、前記ローカル・コンピュータと前記リモート・サーバとの間において通信を行うステップと、
前記リモート・サーバに、第２アプリケーション・モジュールを前記ローカル・コンピュータに送るように命令するステップと、
前記第２アプリケーション・モジュールを受信したときに、該第２アプリケーション・モジュールを前記ローカル・コンピュータ上の仮想メモリにロードするステップと、
前記仮想メモリから前記第２アプリケーション・モジュールを実行し、プロンプトをユーザに表示するステップと、
を備えた、方法。
【請求項２】
請求項１記載の方法において、前記第１および第２実行可能アプリケーション・モジュールの少なくとも１つが、ロード後自動的に実行される、方法。
【請求項３】
請求項１または２に記載の方法であって、更に、前記ローカル・コンピュータがアクティブのインターネット接続を有するか否か判断するステップを備えており、前記ローカル・コンピュータがアクティブのインターネット接続を有していないと判断した場合、ユー

ザに通知し、アクティブのインターネット接続を提供するようにユーザに要求する、方法。
【請求項４】
請求項１から３のいずれかに記載の方法において、前記ローカル・コンピュータ上の仮想メモリは、ランダム・アクセス・メモリ（ＲＡＭ）を備えた、方法。
【請求項５】
請求項１から４のいずれかに記載の方法において、前記第１実行可能アプリケーション・モジュールは、仮想メモリにロードした後自動的に実行されるログオン・アプリケーション・モジュールを含む、方法。
【請求項６】
請求項１から５のいずれかに記載の方法において、前記第１実行可能アプリケーション・モジュールを自動的に仮想メモリにロードする、方法。
【請求項７】
請求項１記載の方法において、前記実行可能アプリケーション・モジュールの少なくとも１つを仮想メモリにロードしたとき、前記第１および第２実行可能アプリケーション・モジュールの前記少なくとも１つを実行すべきか否か判断するように、ユーザに促す、方法。
【請求項８】
インターネット・セキュリティを提供する方法であって、
少なくとも１つのリモート・サーバへのアクセスを提供するアクセス・アプリケーション・モジュールを含む記憶媒体を提供するステップと、
前記記憶媒体をローカル・コンピュータに入力したことに応答して、前記アクセス・アプリケーション・モジュールを仮想メモリにロードし、前記アクセス・アプリケーション・モジュールを実行し、リモート・アクセス・モジュールを前記少なくとも１つのリモート・サーバからダウンロードするステップと、
前記リモート・アクセス・モジュールを前記ローカル・コンピュータ上の仮想メモリにロードし、アクセス画面をユーザに供給し、該アクセス画面が、少なくとも１つのリモート・データ・サーバへのアクセスのためリモート・ログオン・データを入力するように、ユーザに促すステップと、
リモート・ログオン・データを入力するステップと、
前記リモート・ログオン・データが有効である場合、少なくとも１つの追加のアプリケーション・モジュールを前記少なくとも１つのリモート・サーバから前記ローカル・コンピュータにダウンロードするステップと、
前記少なくとも１つの追加のアプリケーション・モジュールを仮想メモリにロードするステップと、
前記少なくとも１つの追加のアプリケーション・モジュールを実行するステップと、
データ表示画面およびナビゲーション画面のうち少なくとも１つをユーザに表示するステップと、
を備えた、方法。
【請求項９】
請求項８記載の方法において、前記アクセス画面を仮想メモリに供給するために前記アクセス・アプリケーション・モジュールをロードする前に、前記ローカル・コンピュータにログオンするためのローカル・ログオン情報を提供するように、ユーザに促す、方法。
【請求項１０】
請求項８または９に記載の方法において、前記少なくとも１つのアクセス・アプリケーション・モジュールは、前記ローカル・コンピュータ内の前記仮想メモリにロードするアプリケーション表示モジュールを含む、方法。
【請求項１１】
請求項１０記載の方法において、前記アプリケーション表示モジュールは、実現することができる複数の機能を表示し、少なくとも１つの機能を選択するようにユーザに促す、

方法。
【請求項１２】
請求項１１記載の方法において、ユーザが少なくとも１つの機能を選択したときに、選択された機能と関連する少なくとも１つのプロセス・モジュールを、前記リモート・サーバから前記ローカル・コンピュータにダウンロードし、前記少なくとも１つのプロセス・モジュールを前記仮想メモリにロードし、前記プロセス・モジュールを仮想メモリから実行する、方法。
【請求項１３】
請求項８から１２のいずれかに記載の方法において、前記少なくとも１つのリモート・サーバは、アプリケーション・サーバおよびデータ・サーバのうち少なくとも１つを含む、方法。
【請求項１４】
請求項１３記載の方法において、前記少なくとも１つのアプリケーション・サーバおよびデータ・サーバは、別個のＵＲＬに位置する、方法。
【請求項１５】
請求項８から１４のいずれかに記載の方法において、前記リモート・サーバは、リモート・アプリケーション制御サーバを含み、該リモート・アプリケーション制御サーバは、少なくとも１つのリモート・アプリケーション・サーバおよび少なくとも１つのリモート・データ・サーバの一方または双方にアクセスする、方法。
【請求項１６】
請求項１５記載の方法において、前記リモート・サーバは、少なくとも１つのアプリケーションおよびデータの一方または双方を入手し、該少なくとも１つのアプリケーションおよびデータの一方または双方を前記ローカル・コンピュータにダウンロードすることができる、方法。
【請求項１７】
請求項８から１６のいずれかに記載の方法において、ダウンロードした後、前記少なくとも１つのアプリケーションおよびデータの一方または双方は前記ローカル・コンピュータの仮想メモリにロードされる、方法。
【請求項１８】
請求項１０記載の方法であって、更に、前記ローカル・コンピュータ上で表示するデータを、前記仮想メモリに、前記アプリケーション表示モジュールと共にロードするステップを備えており、前記表示するデータは、前記記憶媒体と関連した少なくとも１つのアカウントを特定するアカウント情報を含む、方法。
【請求項１９】
リモート・アプリケーションおよびリモート・データのうち少なくとも１つに対する安全なアクセスを提供するためのコンピュータ実行可能コードを含む配布記録媒体であって、該配布記録媒体は、第１コンピュータ実行可能アプリケーション・モジュールを含み、該第１コンピュータ実行可能アプリケーション・モジュールが、
第１コンピュータ実行可能アプリケーション・モジュールをローカル・コンピュータ上の仮想メモリにロードするコードと、
所定のＵＲＬの少なくとも１つのリモート・サーバにアクセスするコードと、
前記所定のＵＲＬの少なくとも１つのリモート・サーバが第２実行可能アプリケーション・モジュールおよびデータのうち少なくとも１つを前記ローカル・コンピュータにダウンロードすること、を要求するコードと、
前記第２実行可能アプリケーション・モジュールおよびデータのうち前記少なくとも１つを前記ローカル・コンピュータ上の仮想メモリにロードするコードと、
を含む、配布記録媒体。